

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【かんしょ】 鹿児島県 本田さん

**土の性質が違ってても
効果が安定している良い薬剤。
綺麗なかんしょを効率よく生産。**

黒土でも赤土でも安定した効果。

取引先の方に喜ばれるかんしょが採れる。

お父様と一緒に、鹿児島県で青果用と加工用かんしょを10ha、大根を4ha、ごぼうを3ha、にんじんを1ha栽培している本田さんは、就農して7年目になる27歳の若手生産者です。

かんしょ栽培についてお伺いすると「特に青果用かんしょは肌ツヤがきれいじゃないと取引先に受け入れてもらえません。線虫被害に遭ってしまうと、表皮がくぼんだりして見た目が悪くなってしまふため出荷量が落ちてしまいます」と、線虫防除の大切さについて話してくれました。

その線虫防除で使用されているネマトリンエース粒剤については、「収穫した際、本当に肌ツヤも形状も良く、取引先に喜ばれる良い芋ができています。黒土の畑や赤土の畑があるのですが、土壌を選ばず安定した効果が得られているので良い薬剤だと思います」と、信頼してくださっています。



*剣は合成です

**ガス抜きがいらぬから省力的。
線虫防除はこれからもネマトリンエース粒剤で。**

さらに、「父が栽培していた頃は土壤くん蒸剤とネマトリンエース粒剤を併用していましたが、土壤くん蒸剤は作業が大変ということもあり、途中からネマトリンエース粒剤のみにしました。僕は就農した当時からネマトリンエース粒剤を使っていますが、効率的に作業ができています」と、作業性の良さを気に入られています。

また、品質の良いかんしょを作るために、線虫対策以外では丈夫で良い苗を作ることを心がけているそうです。

「この地域のかんしょは本当においしいので、ぜひみなさんに食べてほしいです」と胸を張る本田さん。これからの目標について、「良いかんしょが採れることが一番の喜びなので、これからもしっかりネマトリンエース粒剤を使っていきたいと思います」と話してくれました。

※取材時(2023年10月)における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。